

心理学を学んで 社会に出るということ

東北大学大学院教育学研究科

加藤 道代 教授 オンライン最終講義

本年度をもってご退職されます加藤道代教授の永年にわたるご功績を讃え、ご尽力・ご指導に感謝申し上げますとともに、ますますのご発展を祈念し、最終講義をオンラインにて企画いたしました。年度末のお忙しい時期とは存じますが、事前の課題提出があるなど、加藤先生ならではの講義になろうかと思われまますので、多数のみなさまにご聴講いただけますよう、ご案内申し上げます。

2021年 3月13日(土) 14時～

加藤 道代 教授

博士(教育学) 公認心理師 臨床心理士
専門分野：生涯発達心理学 臨床心理学
東北大学大学院教育学研究科博士課程単位取得退学後、
東北大学学生相談所、東北大学大学院教育学研究科助教授、
准教授を経て、2011年より現職。



最終講義の事前課題

あなたは、『心理学を学んで社会に出るということ』をどのようなことだと感じていますか。400字程度でまとめてください。(2月12日締切)

参加登録の申し込みと

(3月12日18時締切)

事前課題の提出は

右記QRコードから



主催：東北大学大学院教育学研究科教育心理学講座

問い合わせ先：kamiya@sed.tohoku.ac.jp